

窪田援助論の継承 第2部 ～「共感する他者」の意味とは～

講師 / 稲沢 公一 氏

東洋大学福祉社会デザイン学部社会福祉学科 教授
シルバーリボン・ジャパン 理事

鼎談 / 岡崎 直人 氏

NPO法人立川マック代表理事 ASW協会前会長

藤田 さかえ 氏

元久里浜医療センター 元ASW協会理事

会場

福祉保健研修交流センターウィリング横浜

〒233-0002

横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー内
ウィリング横浜 研修室123

時間 / 13:30 — 15:30

定員 / 60名 ※現地参加のみ

料金 / 会員 2,000円

/ 非会員 3,000円 / 学生 1,000円

主催 / 一般社団法人日本アルコール関連問題

ソーシャルワーカー協会

お問い合わせ / 医療法人せのがわ 瀬野川病院

ASW理事 研修担当 田中 佳子

mail:soudan@senoriver.com

2026.10.04 sun.



⇐お申込みは左記QRコードから

「共感する他者」

この言葉は、窪田暁子先生が援助を語るうえで、
何よりも大切にされてきた言葉です。

6月に開催した第1部では、3名の講師による対談を通して、
窪田援助論に触れました。

第2部では、窪田先生の継承者である稲沢公一氏を講師にお迎えし、

「共感する他者」という言葉に込められた思いを、

先生との歩みや実践を交えながら語っていただきます。

援助の技術だけでは語り尽くせない、人々との関わりの本質について、
ともに考え、学びを深めるひとときとなれば幸いです。

helping theory
Kyoko Kubota